

# 園芸市場情報

平成26年3月号

[www.pref.chiba.lg.jp/seisan/engei/](http://www.pref.chiba.lg.jp/seisan/engei/)

発行：千葉県農林水産部生産販売振興課  
首都圏マーケティングセンター  
住所：〒143-0001 東京都大田区東海3-2-1  
大田市場事務棟4F  
電話：03-5492-5416・5407 FAX：03-5492-5407

## 3月の相場見通しは？！

野菜類は、入荷量は前年を下回り、相場は前年を上回るか！

果実類は、入荷量は前年を下回り、相場は前年を上回るか！

花きは、入荷量は前年を下回り、相場は前年を上回るか！

連載 第74回 特ダネ・花前線 P13

連載 第81回 やっちゃば閑話 「情報は多ければ良い？」 P15

## <今月の5枚>

＊＊千葉県産野菜「春の陣」＊＊

全国に誇る本県産春野菜が旬を迎えるなか、県とJA全農ちばは、「オール千葉」としての売込みを2月4日に東京都中央卸売市場大田市場で行い、「春野菜は千葉県産」を来場者に強く印象付けました。

なお、「千葉は一つの産地」として販売できる体制づくりへの布石として、主力3JAによる共同試食宣伝を実施するとともに、イベント終了後に情報交換会を開催しました。



## CONTENTS (目次)

## I 青果情報

- 01 2月(中旬まで)の経過  
 02 東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格  
 04 3月の見通し  
 05 品目別生産出荷概況  
 05 特集「春だいこん」  
 06 だいこん、にんじん  
 07 キャベツ類、ほうれんそう  
 08 ねぎ、レタス類  
 09 きゅうり、トマト

## II 花き情報

- 10 2月の経過(販売経過、入荷量と単価の経過、品目別経過)  
 11 3月の見通し  
 11 カーネーション、カラー(水生)  
 12 ストック、ガーベラ  
 13 特ダネ・花前線  
 (1) Photoレポート in 大田市場  
 (2) フラワーバレンタイン街角スナップ

## III 千葉県内市場における園芸品の市況概況

- 14 1月の青果物と花き

## IV やっちゃんば閑話

- 15 「情報は多ければ良い？」

## V 首都圏掲示板

- 16 「季節限定商材！葉たまねぎの魅力をとことん発信！」  
 「キウイフルーツの販促活動は、専用スプーンで！」

## 用語解説

園芸市場 情報に 使用する 主な用語 解説	急騰	: 前日に比べ大幅に価格が上がる。(3割程度以上)	変動の 幅を 示す 用語	平年並	: ±2%以内
	強い	: 前日に比べ10%程度以上価格が上がる。		やや	: ±3~5%
	強保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が上がる。		かなり	: ±6~15%
	保合	: 前日とほとんど同じ価格。		大幅	: ±16%以上
	弱保合	: 前日に比べ5%程度以上価格が下がる。			
	弱い	: 前日に比べ10%程度以上価格が下がる。			
	急落	: 前日に比べ大幅に価格が下がる。(3割程度以上)			
	まちまち	: 産地、品種により、価格の騰落が異なること。			

# I 青果情報

## 1 2月(中旬)までの経過

### 野菜類

気 象	本県(千葉市)の2月上中旬の気象データでは、平均気温4.8℃(平年比-1.0℃)と平年よりやや低く、日照時間は72時間(平年115時間)と平年より大幅に少なく、降水量は148.0mm(平年42.0mm)と平年より大幅に多かった。2月8日から14日にかけて、関東の広範囲で積雪があり、収穫等の作業遅れや施設の損壊、交通の乱れが発生した。また、県内の太平洋側では強風により施設や農作物の被害が発生した。
入荷量	東京都中央卸売市場への入荷は、関東産、西南暖地産が中心となった。 入荷量は、前年に低温や曇雨天で少なかった「レタス類」「トマト」等は前年を上回ったが、関東を主力とする多くの品目が降雪の影響等により前年を下回った。 結果、入荷量は2月上中旬で83,287t(前年比100.1%)と前年並となった。
相 場	降雪の影響で多くの品目が2月中旬に高騰したが、前年に高値基調であった「レタス類」は大幅な安値が続いた。 結果として、価格は2月上中旬計で235円/kg(前年比106.2%)と前年よりかなり高値となった。

### 果実類

入荷量	「みかん類」「かんきつ類」「りんご類」「いちご類」を中心に出回った。 入荷量は、生育良好な「みかん類」や大玉傾向の「かんきつ類」は前年よりかなり多く、不作で貯蔵量の少ない「りんご類」は前年よりかなり少なくなった。 結果、入荷量は2月上中旬計で、25,791t(前年比100.5%)と前年並となった。
相 場	前年が安値基調であった「みかん類」や、入荷量が少ない「りんご類」、引き合いの強い「いちご類」が前年より高値となった。 結果として、2月上中旬計で376円/kg(前年比107.2%)と前年よりかなり高値となった。

東京都中央卸売市場の主要品目の入荷量と価格

平成26年1月下旬～2月上中旬

(単位:t、%、円/kg)

品目	産地	1月下旬				2月上旬				2月中旬				2月上中計			
		開市日数		本年7日・前年7日		開市日数		本年7日・前年7日		開市日数		本年7日・前年7日		開市日数		本年14日・前年14日	
		入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
野菜総量	—	47,379	98.5	232	97.9	43,039	103.4	226	97.6	40,248	96.8	244	116.0	83,287	100.1	235	106.2
だいこん	全国	5,269	105.8	73	73.1	4,350	108.5	79	72.3	3,720	86.2	114	120.9	8,070	96.9	95	93.7
	千葉	1,985	127.9	73	74.7	1,248	115.3	79	75.5	954	77.0	111	113.2	2,202	94.8	93	91.8
にんじん	全国	2,673	101.8	133	96.1	2,070	89.9	136	100.3	1,989	91.5	164	124.1	4,059	90.7	150	111.8
	千葉	2,130	108.4	139	97.6	1,528	88.3	141	101.4	1,217	71.0	170	126.2	2,744	79.7	154	112.4
はくさい	全国	5,403	96.5	56	84.9	4,418	101.8	68	94.4	4,707	107.2	81	110.3	9,125	104.5	75	102.7
キャベツ類	全国	4,972	93.8	135	112.2	4,965	103.6	115	98.5	4,855	98.9	110	116.2	9,820	101.2	113	106.6
	千葉	1,104	187.6	137	110.0	1,089	136.8	112	104.3	1,031	125.0	108	122.9	2,120	130.8	110	112.9
ほうれんそう	全国	610	89.9	508	93.0	638	92.0	412	106.7	458	70.4	553	178.0	1,097	81.6	471	134.7
	千葉	112	104.1	424	89.7	115	88.0	358	109.2	89	65.3	466	191.5	204	76.4	405	142.2
ねぎ	全国	1,975	100.8	213	86.1	1,623	97.9	273	113.6	1,437	94.6	483	203.5	3,060	96.3	372	155.5
	千葉	665	91.9	234	86.9	581	89.4	298	115.4	625	95.7	522	209.0	1,205	92.6	414	163.1
レタス類	全国	2,405	118.7	284	68.2	2,492	123.3	221	62.4	2,360	105.6	207	89.6	4,853	114.0	214	74.0
	千葉	181	133.5	280	59.5	205	132.0	207	58.4	170	98.7	204	91.3	374	114.5	206	72.0
きゅうり	全国	1,856	95.6	367	92.3	1,746	101.7	313	96.4	1,376	83.4	400	141.4	3,122	92.7	352	115.5
	千葉	366	99.0	346	94.0	319	90.6	303	100.7	241	76.7	385	144.9	560	84.1	338	119.0
なす	全国	679	124.5	373	81.6	602	111.8	373	90.7	456	92.7	488	124.7	1,057	102.7	423	105.2
	千葉	3	128.7	492	90.6	3	128.7	481	89.0	3	119.4	523	109.5	5	123.8	502	99.0
トマト	全国	1,863	97.7	354	98.6	1,908	121.4	354	93.6	1,646	99.5	373	94.8	3,555	110.2	363	94.0
	千葉	70	94.4	365	97.6	70	109.5	367	99.0	56	72.9	385	100.4	126	89.5	375	99.3
ピーマン	全国	464	114.1	685	88.2	465	119.4	666	87.0	444	100.5	667	109.8	909	109.4	667	97.8
	千葉	1	494.4	737	74.2	1	622.9	810	56.5	1	938.4	933	73.8	2	731.3	864	62.8
さといも	全国	283	78.8	281	136.6	216	69.4	299	167.1	193	74.1	305	157.9	409	71.6	302	162.8
	千葉	79	80.2	285	160.4	74	60.5	292	218.5	59	63.9	316	194.5	133	61.9	302	207.2
ばれいしょ類	全国	3,489	98.2	108	109.1	3,235	112.3	105	106.7	2,994	103.3	110	116.5	6,229	107.8	107	111.4
たまねぎ	全国	3,442	90.5	145	165.7	3,415	102.9	144	155.9	3,466	108.6	146	147.4	6,881	105.7	145	151.6
生しいたけ	全国	243	88.0	1,019	105.7	211	92.5	996	107.0	196	87.0	1,015	116.3	407	89.8	1,005	111.4
かぼちゃ	全国	1,082	102.1	154	105.4	898	100.5	139	95.7	930	113.1	130	86.4	1,828	106.5	135	91.0
さやえんどう	全国	63	97.9	895	96.6	67	100.4	894	97.9	59	96.8	817	98.8	126	98.7	858	98.4
かんしょ	全国	1,415	102.0	167	109.7	1,156	102.2	169	111.1	1,118	106.2	175	116.2	2,274	104.1	172	113.6
	千葉	779	96.8	147	114.9	641	100.7	149	115.2	579	95.2	156	121.7	1,220	98.0	152	118.3
かぶ	全国	517	86.7	151	104.2	469	89.3	144	108.5	420	75.3	159	134.8	889	82.1	151	120.8
	千葉	439	87.3	154	101.5	398	85.2	147	110.3	374	74.2	161	134.8	772	79.5	154	121.9
ごぼう	全国	279	73.8	357	137.3	282	80.3	353	144.6	233	79.6	375	151.0	515	80.0	363	147.5
	千葉	1	82.8	560	85.7	1	102.9	551	88.7	0	69.2	572	103.0	1	86.7	559	94.9
こまつ菜	全国	335	103.4	396	85.1	298	91.6	329	106.7	283	83.9	412	174.1	581	87.7	370	135.9
	千葉	18	92.6	396	84.8	20	93.4	319	102.8	20	84.9	398	168.9	40	88.9	359	132.4
こねぎ	全国	140	101.9	801	93.1	127	101.2	792	88.1	136	102.6	765	92.8	264	101.9	778	90.4
わけぎ	全国	7	98.8	812	105.1	6	96.3	794	99.0	6	91.6	791	117.6	12	94.0	792	107.4
糸みつば	全国	54	94.9	538	114.0	55	91.5	437	97.3	51	87.6	388	116.9	105	89.6	413	105.6
しゅんぎく	全国	133	107.8	593	92.1	122	102.7	494	97.2	105	96.4	610	145.1	227	99.7	548	117.4
	千葉	57	105.1	574	92.4	54	100.7	475	96.3	42	94.5	619	151.7	96	97.9	539	118.5
にら	全国	302	79.5	712	107.6	281	92.1	608	101.2	284	87.7	616	136.6	565	89.8	612	116.9
セルリー	全国	378	121.3	272	97.3	337	108.1	234	84.5	330	100.9	199	78.0	666	104.4	217	81.5

品目	産地	1月下旬				2月上旬				2月中旬				2月上中計			
		開市日数 本年7日・前年7日		開市日数 本年7日・前年7日		開市日数 本年7日・前年7日		開市日数 本年7日・前年7日		開市日数 本年14日・前年14日		開市日数 本年14日・前年14日		開市日数 本年14日・前年14日			
		入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比	入荷量	前年比	価格	前年比
カリフラワー	全国	139	130.1	238	91.9	255	164.1	159	84.1	139	95.3	183	108.7	394	130.8	167	93.5
ブロッコリー	全国	807	100.4	371	97.5	1,026	103.0	275	98.8	856	90.7	295	116.8	1,882	97.0	284	106.9
サラダ菜	全国	34	109.9	629	78.1	33	107.9	529	69.8	31	100.3	456	80.4	64	104.1	494	74.6
	千葉	14	93.4	577	76.6	13	109.9	506	69.0	11	84.1	446	86.6	25	96.2	478	77.4
パセリ	全国	24	114.0	902	64.8	22	109.2	905	69.2	21	91.7	868	95.0	43	99.8	887	80.8
	千葉	15	126.2	789	56.3	12	115.8	795	60.5	11	100.1	764	87.2	23	107.8	780	71.6
チンゲンサイ	全国	169	98.0	318	93.7	146	90.7	293	99.3	141	87.0	310	134.1	287	88.8	301	114.6
エンダイブ	全国	7	93.7	593	91.8	8	112.2	515	87.2	6	99.3	497	93.3	14	106.2	507	90.0
ミニトマト	全国	549	112.2	583	99.6	479	127.6	629	83.7	399	106.7	735	96.3	877	117.2	677	89.4
	千葉	46	87.5	651	111.0	38	88.1	690	92.8	32	84.2	773	100.4	70	86.3	728	96.3
とうもろこし	全国	0	21.5	257	67.4	1	116.3	364	85.0	2	100.1	368	197.9	3	105.6	367	136.7
いんげん	全国	99	77.3	946	120.5	95	80.2	862	117.0	100	111.4	765	101.7	195	93.6	813	109.3
そらまめ	全国	26	54.5	748	119.1	42	93.1	773	128.0	41	65.9	667	116.0	83	77.4	721	122.8
えだまめ	全国	2	51.4	1,726	143.3	1	12.4	2,217	288.5	18	914.7	618	61.1	18	284.0	666	79.2
やまといも	全国	60	88.8	553	99.3	48	86.5	551	103.4	49	87.1	550	108.6	98	86.8	551	106.0
	千葉	40	87.7	544	97.1	30	84.0	536	101.8	31	86.5	536	107.3	62	85.3	536	104.5
根しょうが	全国	141	84.3	486	125.8	118	85.1	499	128.0	96	64.0	565	151.7	214	74.1	529	138.8
マッシュルーム	全国	42	102.4	906	109.1	35	103.2	880	105.1	35	119.6	889	101.8	70	110.8	885	103.6
外国産	—	2,057	107.7	219	95.5	1,871	109.6	218	94.1	1,997	124.6	202	89.3	3,868	116.9	210	91.6
果実総量	—	15,411	102.0	342	101.1	13,155	99.6	375	109.0	12,636	101.5	378	105.3	25,791	100.5	376	107.2
みかん類	全国	6,753	117.1	211	99.5	4,792	104.4	230	105.0	4,231	113.1	244	108.0	9,023	108.3	237	106.5
かんきつ類	全国	3,144	104.3	276	97.8	3,205	108.2	261	96.3	3,589	112.9	252	90.9	6,794	110.7	256	93.4
りんご類	全国	2,212	92.1	284	114.3	2,056	85.6	293	119.9	1,913	88.4	289	119.4	3,969	86.9	291	119.6
(ふじ)	全国	1,787	90.0	285	114.7	1,675	85.9	296	120.4	1,558	90.2	292	119.0	3,233	87.9	294	119.7
いちご類	全国	1,298	83.9	1,262	113.6	1,399	100.4	1,290	112.0	1,421	96.7	1,253	111.4	2,820	98.5	1,272	111.7
メロン類	全国	122	86.1	1,090	130.8	111	95.3	1,184	117.3	98	74.4	1,168	114.6	209	84.2	1,177	116.0
	千葉	5	103.3	1,499	150.3	4	133.9	1,532	115.9	4	146.3	1,476	97.2	8	140.1	1,503	105.8
(アールスメロン)	全国	74	80.0	1,487	141.9	64	97.9	1,660	117.6	55	80.0	1,622	107.4	120	88.7	1,642	112.3
	千葉	5	114.1	1,499	152.0	4	133.9	1,532	115.9	4	167.9	1,476	93.6	8	149.8	1,503	104.3
ぶどう類	全国	27	83.4	373	102.0	20	89.2	422	110.5	17	122.8	422	97.6	37	102.0	422	105.2
くり	全国	0	45.2	653	79.7	0	13.2	554	113.2	0	25.5	656	111.1	0	14.9	578	114.9
かき類	全国	160	60.4	365	119.7	104	69.9	363	115.9	47	35.9	351	111.0	151	54.1	359	114.2
外国産	—	1,481	86.5	189	120.0	1,314	86.7	194	118.4	1,165	81.6	201	121.9	2,479	84.2	197	120.0

注) 斜体で表示した品目は、季節的に入れ替えをします。  
0は単位に満たないもの。 —は数値の発表がないもの。

前年比10%以上  
前年比10%以下

資料：東京青果物情報センター速報

## 2 3月の見通し

### 野菜類

関東と東海、九州・四国の西南暖地が中心産地となります。

前年は気温の上昇により入荷量が平年を上回った品目が多くありましたが、本年の入荷量は多くの品目で前年並みか前年を下回る見込みです。「ほうれんそう」「きゅうり」では降雪被害の全容が把握されておらず、入荷量は被害状況次第となります。

価格は、多くの品目で安値基調であった前年を上回りますが、潤沢な入荷が見込まれる「トマト」は前年及び平年を下回る見込みです。

### 果実類

「かんきつ類」「いちご類」「りんご類」「みかん類」を中心に出荷します。

入荷量は、生育良好な「かんきつ類」及び「みかん類」は前年を上回りますが、不作で貯蔵量が少ない「りんご類」は前年を大幅に下回り、全体では前年を下回る見込みです。

価格は、「かんきつ類」は大玉が出回り前年を上回るほか、多くの品目で前年を上回り、全体として前年をやや上回る見込みです。

### 東京都中央卸売市場における3月の見通し

( )は単位

品目	入 荷 量				単 価				千葉県産実績	
	見込み (t)	前年実績 (t)	前年比 (%)	5ヶ年平均 (t)	見込み (円/kg)	前年実績 (円/kg)	前年比 (%)	5ヶ年平均 (円/kg)	前年入荷量 (t)	前年占有率 (%)
だいこん	12,700	12,945	98.1	12,454	90	73	123.3	90	4,280	33.1
にんじん	6,800	6,785	100.2	7,339	160	154	103.9	143	3,199	47.1
キャベツ類	17,000	17,008	100.0	17,000	100	89	112.4	100	2,976	17.5
ほうれんそう	1,450	1,638	88.5	1,551	430	306	140.5	372	318	19.4
ねぎ	4,300	4,392	97.9	4,495	280	220	127.3	266	2,112	48.1
レタス類	8,400	9,065	92.7	7,850	185	146	126.7	200	362	4.0
きゅうり	5,400	6,535	82.6	5,969	380	235	161.7	332	1,151	17.6
トマト	6,300	6,437	97.9	5,718	400	413	96.9	435	356	5.5
かんしょ	2,900	2,837	102.2	2,816	180	155	116.1	185	1,495	52.7
さといも	720	663	108.6	783	280	192	145.8	227	207	31.2
みかん類	3,700	3,623	102.1	3,132	260	228	114.0	283	0	0.0
不知火	3,300	3,128	105.5	3,219	350	321	109.0	325	0	0.0
りんご(ふじ)	4,400	5,449	80.7	5,930	320	240	133.3	251	0	0.0
いちご類	5,400	5,529	97.7	5,156	1,050	969	108.4	996	70	1.3

※5ヶ年平均については、小数点以下を四捨五入しています。

前年比10%以上

前年比10%以下

### 3 品目別生産出荷概況

#### 春だいこん

主要産地のだいこんの入荷量(東京都中央卸売市場)

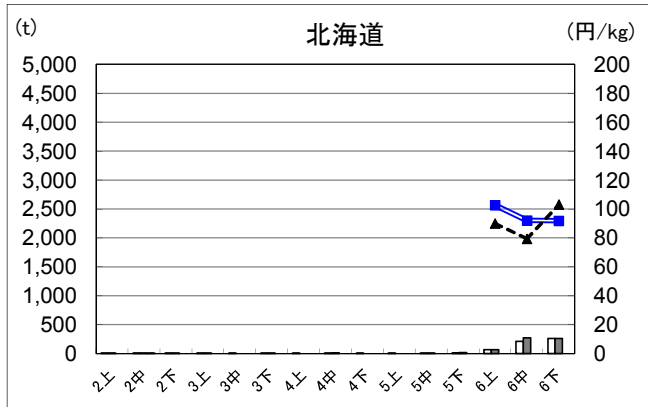
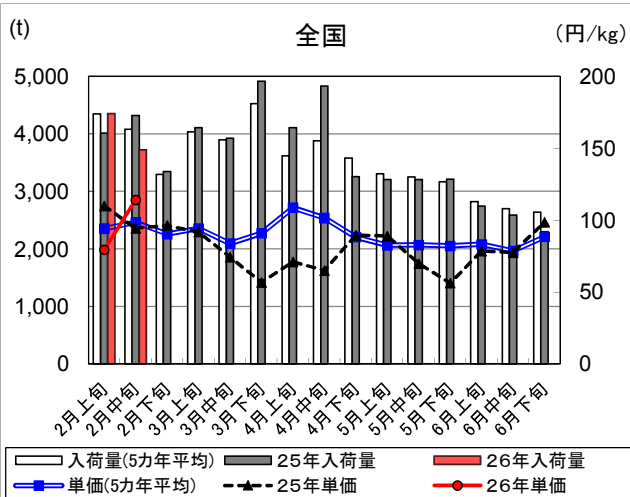
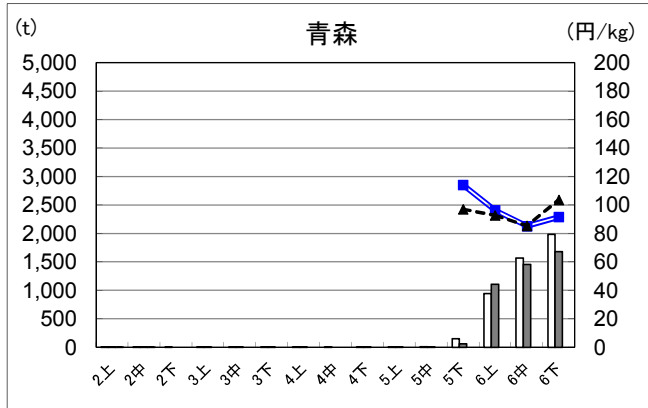
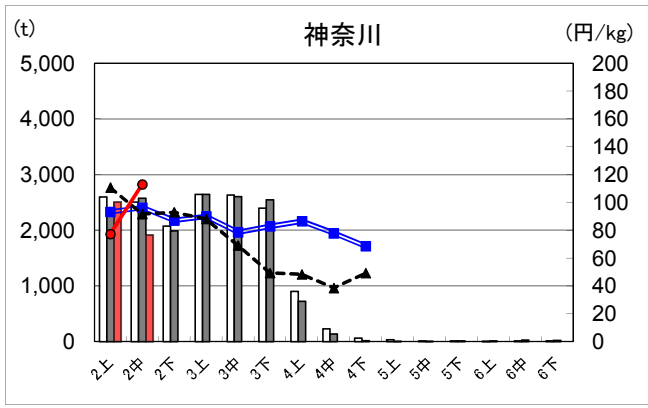
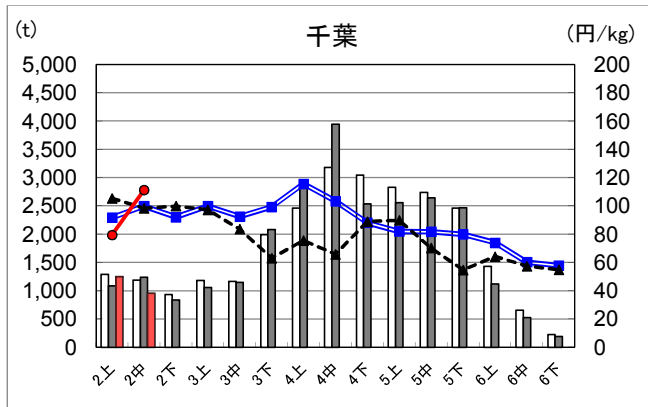
産地	25年3月入荷量	25年3月シェア率
神奈川	7,795 t	60.2 %
千葉	4,280 t	33.1 %
青森	1 t	0.0 %
北海道	3 t	0.0 %

#### 今後の競合産地の動向は?

東京都中央卸売市場における春だいこんの中心産地は千葉県で、3月下旬に神奈川県が切り上がってからは、6月に青森や北海道の夏だいこんが入り始めるまでの間、入荷量の大半を占めています。

神奈川県は乾燥により小ぶり傾向となっていました。回復しつつあり、2月の降雪の影響も少ない見込みです。前年同様の2月中旬に春だいこんの出荷を開始しており、3月の出荷量は平年並で、3月下旬で切り上がる見込みです。

千葉県は降雪の影響は少ないものの、強風によりトンネル被覆がはがされる被害がありました。3月の出荷量に大きな影響は出ない見込みですが、強風時に生育中であった4月以降の出荷に影響が懸念されます。

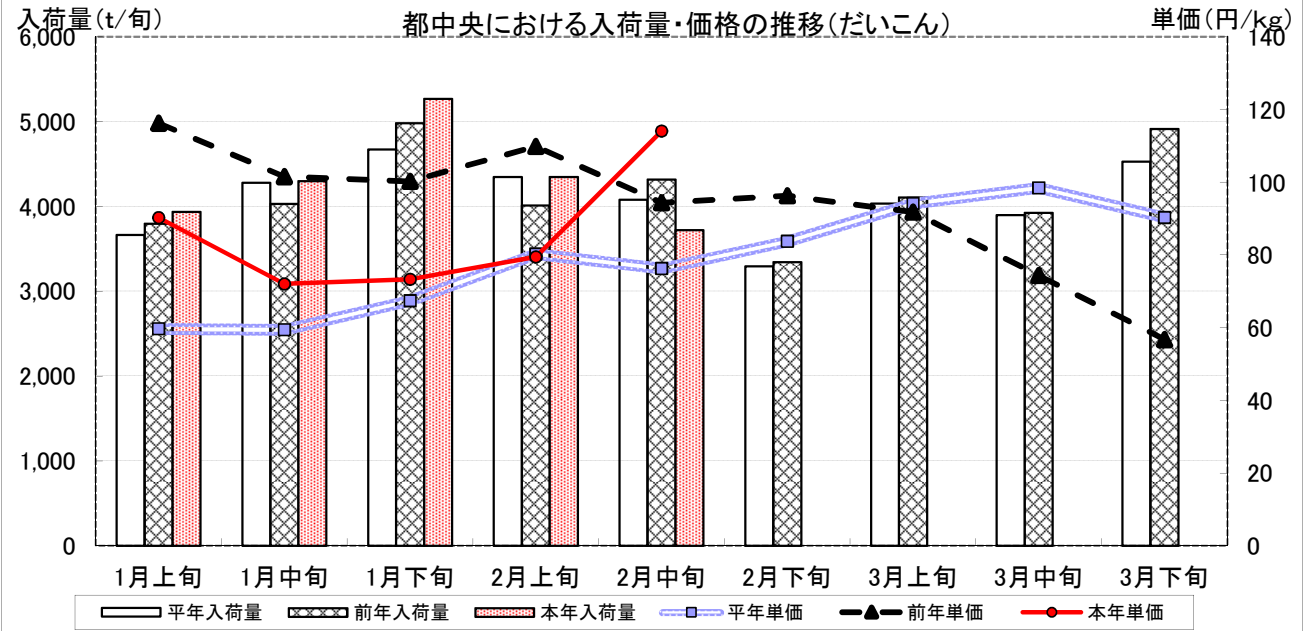


※:市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと

資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。

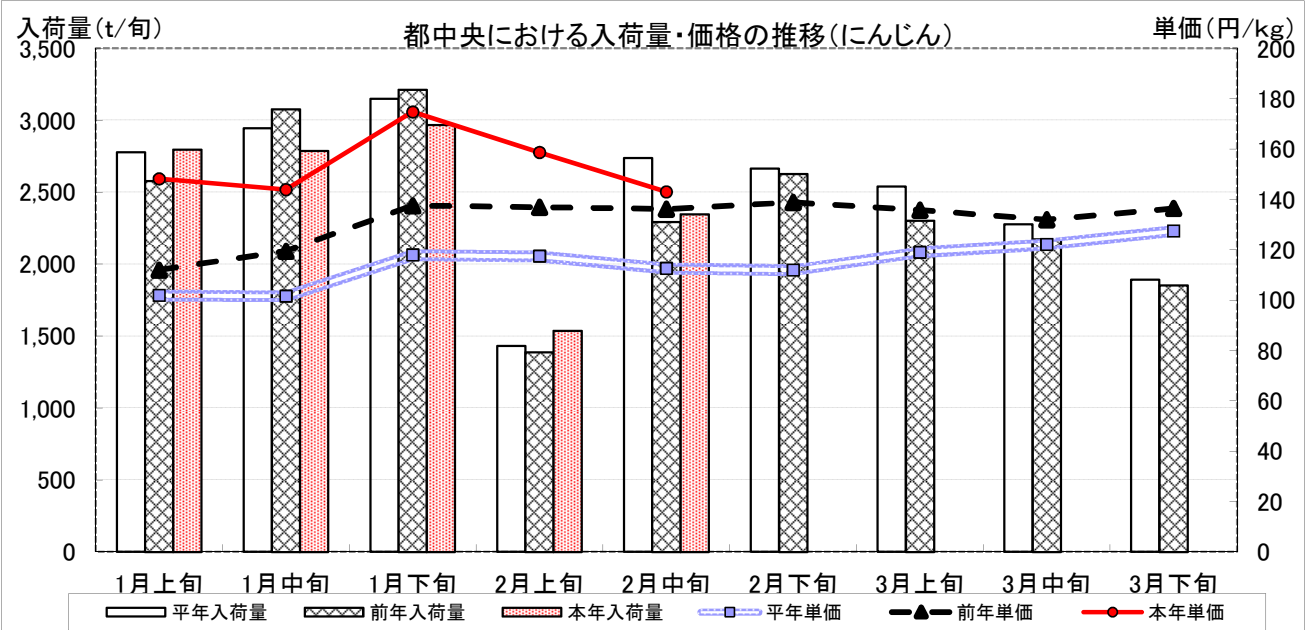
## だいこん

入荷予測	12,700t(前年比98.1%、平年比102.0%)
価格予測	90円(前年比123.3%、平年比100.0%)
市況予測※	上旬;保合、中旬;強保合、下旬;保合
主産地の概況	神奈川県;乾燥により小ぶり傾向であったが、回復してきている。降雪の影響は少なく、3月の出荷量は前年並の見込み。
	千葉県;播種の遅れや低温により生育はやや遅れている。3月の出荷量は前年並の見込み。



## にんじん

入荷予測	6,800t(前年比100.2%、平年比92.7%)
価格予測	160円(前年比103.9%、平年比111.9%)
市況予測※	上旬;強保合、中旬;強保合、下旬;弱保合
主産地の概況	千葉県;集中豪雨による播き直しや低温による生育の遅れから、平年より小ぶりとなっている。3月の出荷量は少なかつた前年並みの見込み。
	徳島県;台風により播種が遅れたが、生育が進んだことで出荷開始時期は例年通りとなる予定。肥大も良く、3月の出荷量は前年をやや上回る見込み。

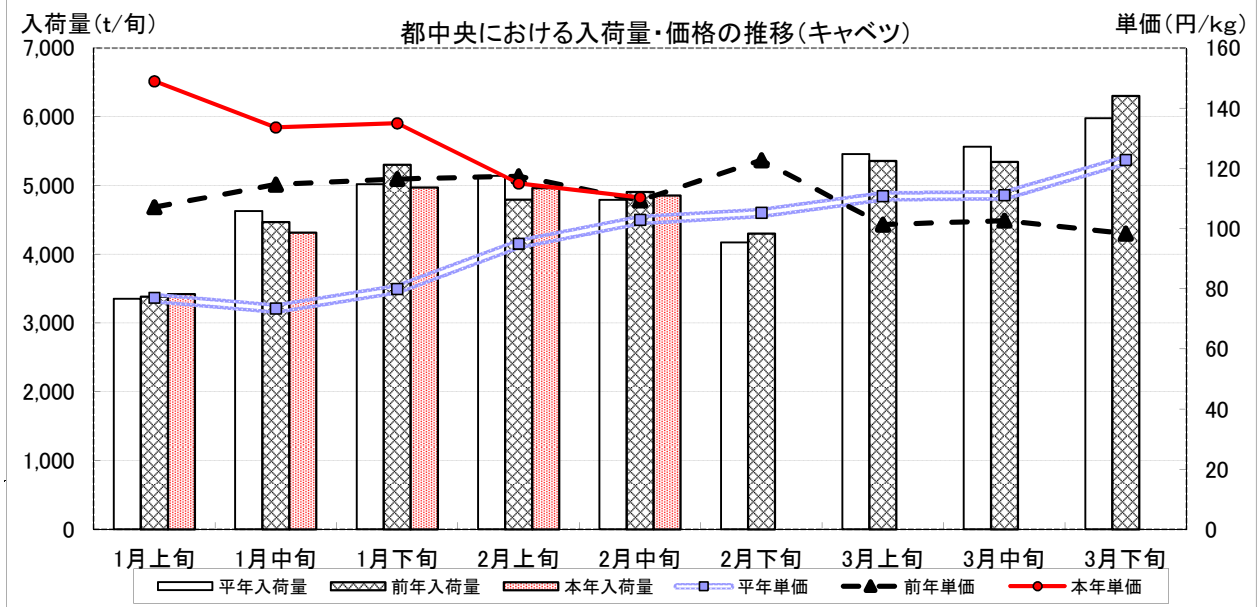


資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。  
 ※:市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと



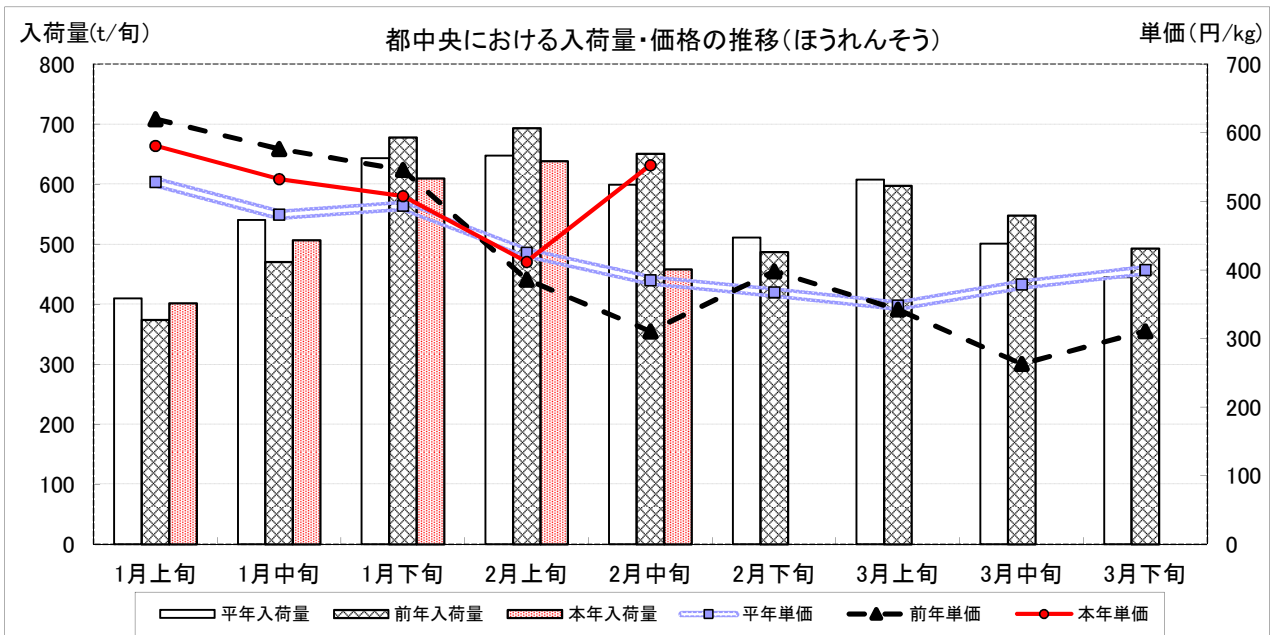
## キャベツ類

入荷予測	17,000t(前年比100.0%、平年比100.0%)
価格予測	100円(前年比112.4%、平年比100.0%)
市況予測※	上旬:保合、中旬:保合、下旬:弱保合
主産地の概況	愛知県: 台風の影響を受けておらず、降雪の被害も小さい。生育は順調で、3月の出荷量は前年並の見込み。
	千葉県: 10月の多雨、低温による生育遅れから回復してきている。3月の出荷量は多かった前年より少なく、平年並の見込み。
	神奈川県: 低温により生育が遅れたが、出荷への影響は少ない。3月の出荷量は前年並の見込み。



## ほうれんそう

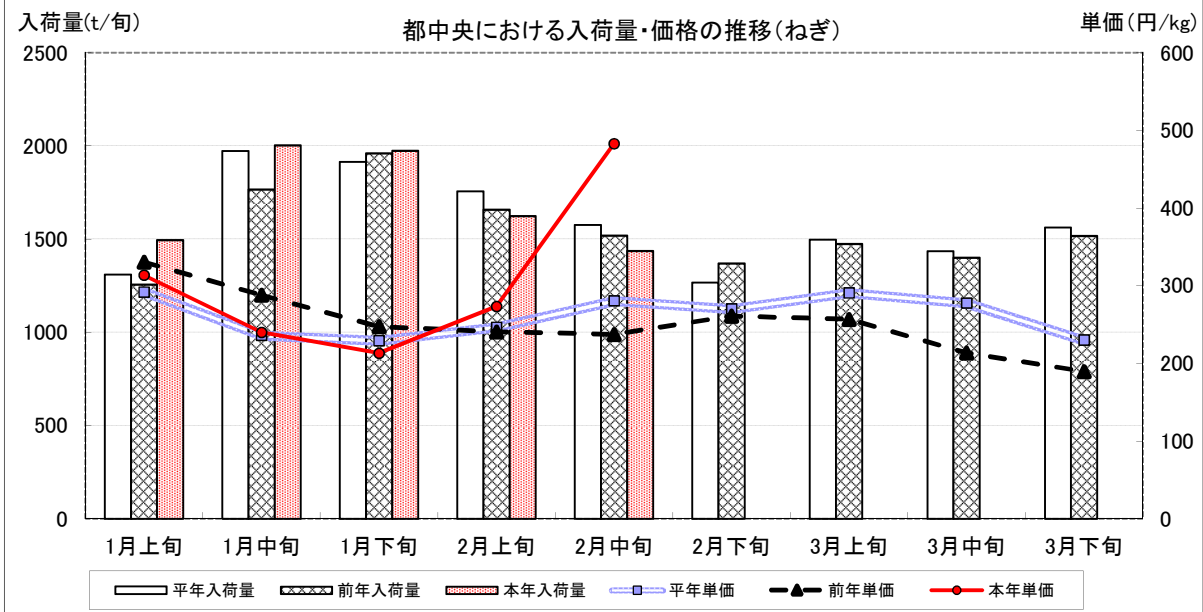
入荷予測	1,450t(前年比88.5%、平年比93.5%)
価格予測	430円(前年比140.5%、平年比115.6%)
市況予測※	上旬:保合、中旬:弱保合、下旬:弱保合
主産地の概況	群馬県: 2月14日の降雪による施設倒壊で甚大な被害が出ている。被害状況は調査中だが、3月の出荷量は前年及び平年を大幅に下回る見込み。
	埼玉県: 2月14日の降雪による施設倒壊で甚大な被害が出ている。被害状況は調査中だが、3月の出荷量は前年及び平年を大幅に下回る見込み。
	茨城県: 降雪の被害は少なく、生育は概ね順調。3月の出荷量は前年及び平年をかなり上回る見込み。



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ケ年平均値。  
 ※:市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと

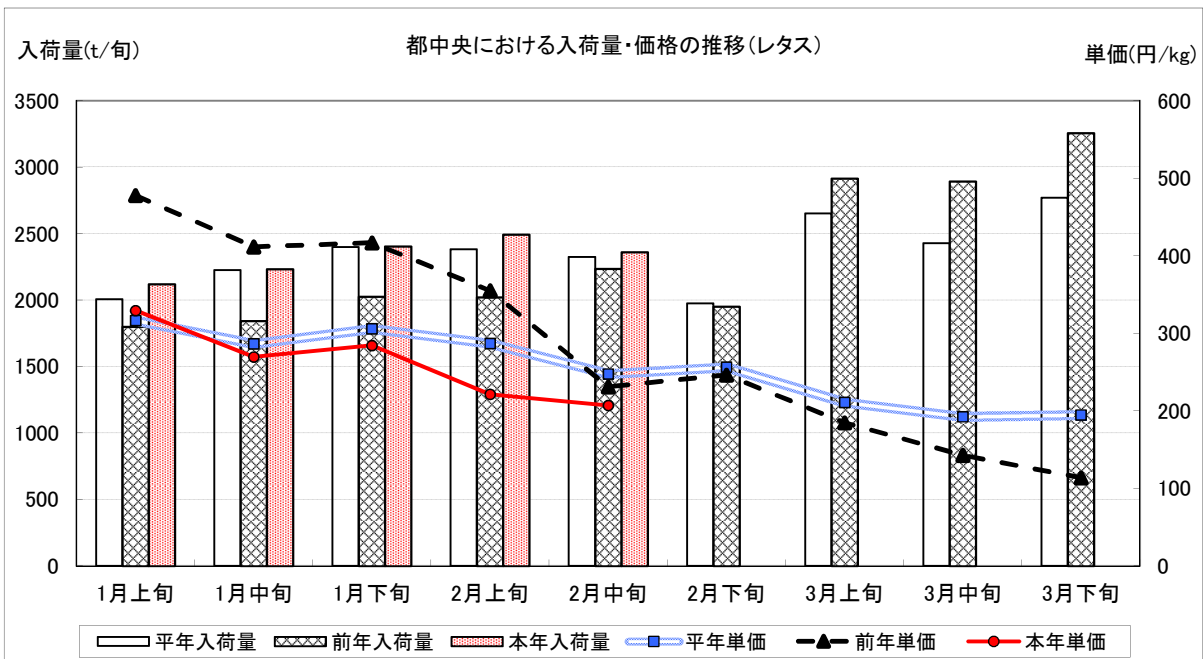
## ねぎ

入荷予測	4,300t(前年比97.9%、平年比95.7%)
価格予測	280円(前年比127.3%、平年比105.3%)
市況予測※	上旬:保合、中旬:4弱保合、下旬:弱保合
主産地の概況	千葉県:降雪の被害はなく、肥大は良好。ほ場残量が多く、3月の出荷量は前年よりやや多い見込み。
	埼玉県:積雪の影響で一部に葉折れが発生した。3月の出荷量は少なかった前年並の見込み
	茨城県:降雪被害はないが、生育はやや遅れている。出荷量は少なかった前年並の見込み。



## レタス類

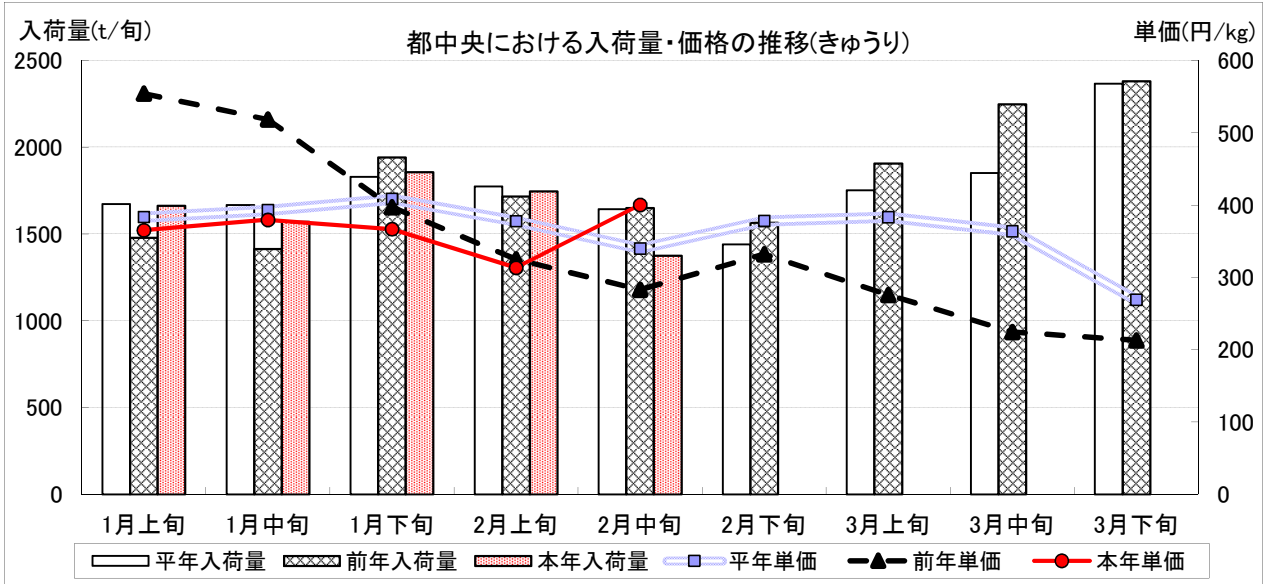
入荷予測	8,400t(前年比92.7%、平年比107.0%)
価格予測	185円(前年比126.7%、平年比92.5%)
市況予測※	上旬:弱保合、中旬:保合、下旬:弱保合
主産地の概況	静岡県:生育は順調で玉肥大も良いが、3月出荷分の作付けが減少している。3月の出荷量は多かった前年よりかなり少ない見込み。
	香川県:積雪があったが、出荷への影響は少ない。生育は順調で、3月の出荷量は前年並の見込み。
	千葉県:定植遅れや低温の影響で生育が遅れており、出荷量は前年をやや下回る見込み。



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。

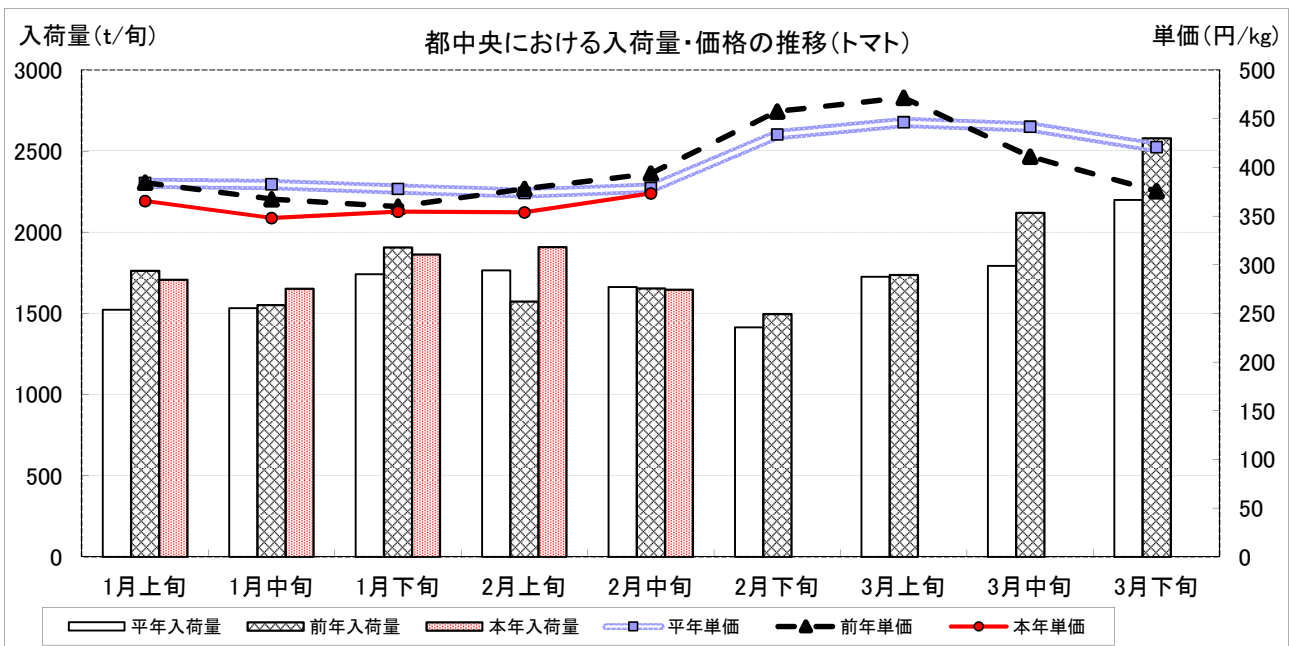
## きゅうり

入荷予測	5,400t(前年比82.6%、平年比90.5%)
価格予測	380円(前年比161.7%、平年比114.5%)
市況予測※	上旬;強保合、中旬;保合、下旬;弱保合
主産地の概況	群馬県;降雪による施設倒壊の被害が出ている。3月の出荷量は前年及び平年を大幅に下回る見込み。
	埼玉県;降雪により施設倒壊の被害が出ている。3月の出荷量は前年及び平年を大幅に下回る見込み。
	千葉県;低温と日照不足により肥大が停滞している。出荷量は前年よりやや少ない見込み。



## トマト

入荷予測	6,300t(前年比97.9%、平年比110.2%)
価格予測	400円(前年比96.9%、平年比92.0%)
市況予測※	上旬;強保合、中旬;弱保合、下旬;弱保合
主産地の概況	熊本県;作付けが増えており、生育は順調。3月の出荷量は多かった前年並の見込み。
	栃木県;降雪による着色遅れが出ているが、出荷量への影響は少ない。3月の出荷量は多かった前年よりやや少ない見込み。
	愛知県;降雪の被害はなく、生育は順調。3月の出荷量は多かった前年よりやや少ない見込み。



資料は東京青果物情報センター速報値、平年値は5ヶ年平均値。  
 ※:市況予測の用語については、目次の「用語解説」を参照のこと

## II 花き情報

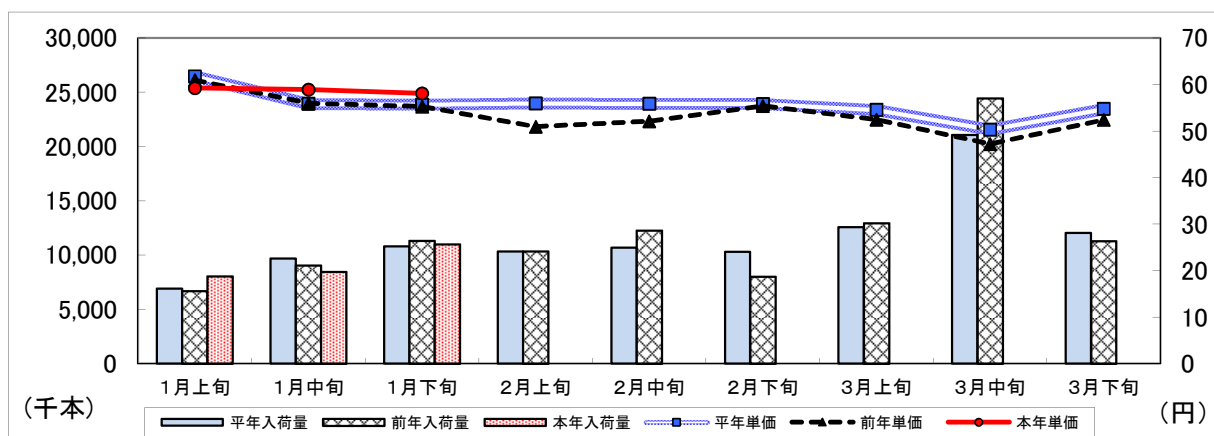
### 1 2月の経過（切花）

週末に2度の降雪があり入荷量は大きく減少したが引き合いも弱く、低調な相場となった。

#### (1) 販売経過（東京都中央卸売市場大田市場）

入荷量	上旬	低温や大雪の影響で入荷量は平年を下回った。
	中旬	北関東・甲信地方を中心とした大雪により入荷量は減少し、平年を大きく下回った。
相場	上旬	入荷量は少ないが、週末の降雪の影響もあり引き合いは弱く、相場は平年を下回った。
	中旬	入荷量は大きく減少したが、2週続けての週末の降雪により引き合いも弱く、単価は平年をやや下回った。
品目等	上旬	全体的に低調な取引となる中で、フラワーバレンタインや婚礼に向けた需要から赤系のバラに引き合いが見られた。
	中旬	上旬に引き続きフラワーバレンタインや婚礼需要により、赤系のバラ等の洋花の一部に引き合いがあった。

#### (2) 入荷量と単価の経過〔株大田花き（切花）〕



花き流通情報連絡協議会資料より作成  
平年値は過去3カ年の平均

#### (3) 品目別経過（上～中旬）

カーネーション	「大田花き」: 燃油高騰の影響から必要最低限の加温での生産となっている上、降雪の影響もあり、入荷量は少ない状況が続いた。販売面では大きな需要が無く、一部ブライダルでの引き合いがある程度で厳しい取引となった。 「世田谷花き」: 降雪の影響もあり、販売は苦戦した。 「東日本板橋」: 千葉、長野、静岡産が中心。業務向け以外に大きな需要がなく、販売は低調であった。
カラー	「大田花き」: 千葉、愛知産のウェディングマーチが中心だが、曇天、低温の影響から入荷量は少ない。 「世田谷花き」: 少しずつ入荷量も増えてきたが降雪の影響もあり、販売は苦戦した。 「東日本板橋」: 天候不順のため入荷量はやや少ないが、大きな需要は無く、引き合いも弱い。
バラ	「大田花き」: 国産については燃油高騰のため加温を控える生産者も多く、入荷量は非常に少なかった。輸入品も円高の影響により入荷量は少なめであった。販売面では、フラワーバレンタイン向けの引き合いが見られたが、大きな盛り上がりとはならなかった。 「F A J」: 愛知・静岡産が中心。低温の影響で入荷量は少なかったが、相場はほぼ平年並みであった。 「東日本板橋」: フラワーバレンタイン、婚礼需要による引き合いが見られたものの、降雪の影響もあり全体としては低調な販売となった。
ストック	「大田花き」: 上旬は暖かい日もあり、入荷量が増加し価格は下がったが、その後再び冷え込みが続き入荷量は減少し、価格も回復した。需要は葬儀向けが中心となった。 「世田谷花き」: 千葉産中心の入荷。冷え込みが厳しく、入荷量は平年より少なめであった。

## 2 3月の見通し

### カーネーション

主要産地		作付面積 h a (前年比)	3月出荷見込み		3月のピーク			作柄及び概況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み
			出荷全体 千本 (前年比)	京浜地域 千本 (前年比)	上	中	下	
県内	南房総市 鴨川市 鋸南町	22.0 100%	3,570 100%	1,220 100%	30	30	40	①2月の低温により生育は停滞しているが、つぼみの状態で待機しているものが多く、気温が上昇すれば一気に開花し、出荷量が増加すると思われる。天候にもよるが、3月は平年並の出荷量の見込み。 ②ST系とSP系がほぼ50%ずつ。 ③JA安房カーネーション部会では2月13日に圃場巡回・出荷査定会を実施し、出荷に向けた切り前、品質等の確認をした。
	愛知県	— —	3,800 91%	1,400 —	30	33	37	①出荷量は、多かった昨年より減少するが、平年を上回る見込み。特にSP系は量がまとまる。
	静岡県	— —	55 100%	55 100%	30	35	35	①やや遅れ気味の生育であるが品質は良好。出荷量は前年並みの見込み。
市場の見通し								
	大田花卉	国内産は彼岸に向けて入荷量は増加していくが、平年より減少となる可能性がある。輸入に関しては、中国産は産地での降雪の影響が懸念されるが、おおむね平年並の入荷となる見通し。						
	ワラポート	降雪による被害を受けた産地があり、状況次第では平年より入荷量が減少する。						

### カラー(水生)

主要産地		作付面積 h a (前年比)	3月出荷見込み		3月のピーク			作柄及び概況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み
			出荷全体 千本 (前年比)	京浜地域 千本 (前年比)	上	中	下	
県内	君津市	7.0 100%	500 95%	400 95%	25	35	40	①ウェディングマーチはLサイズ(90cm)、アクアホワイトではMサイズ(75cm)が中心となる見込み。2月の低温や大雪によるハウス損壊被害の影響により、昨年より出荷本数がやや減少する見込み。被害のなかったハウスでは、開花量が増えており出荷が本格化する。 ②ウェディングマーチ90%、アクアホワイト10% ③千葉・愛知・熊本3県合同「ホワイトデーはカラーを贈る日」キャンペーンで、3月3日から大田・世田谷・板橋市場での展示などのPR活動を展開する。
	熊本県	5.6 96%	194 102%	64 110%	29	34	37	①出荷量は、夏場の高温の影響で昨年より減少する産地がある一方で、栽培管理方法の改善や株の更新を行った産地では増加する。熊本県全体では昨年より出荷量は増加の見込み。
市場の見通し								
	東日本板橋	前年並みの入荷量となる見込み。需要はブライダル向けが中心。						
	世田谷花き	気温の上昇とともに入荷量は増えてくる。「ホワイトデーにはカラーを」の売り込みにも期待するが、全体としては苦しい販売を予想。						

## ストック

主要産地		作付面積 h a (前年比)	3月出荷見込み		3月のピーク			作柄及び概況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み
			出荷全体	京浜地域	上	中	下	
			千本 (前年比)	千本 (前年比)				
県内	館山市 南房総市 鴨川市	39.3 100%	2,600 100%	1,950 100%	30	50	20	①1月下旬から2月3日までの気温上昇により生育が進んだが、その後の低温で再び停滞している。2月8日の暴風雪により、一部で施設に被害が出たが、出荷量・品質には影響は無い。3月の出荷量は平年並を見込む。 ②スタンダード系品種はアイアン、スプレー系品種はカルテット中心。露地品種は彼岸王とファミリーシリーズ。
	いすみ市 勝浦市 大多喜町	2.0 100%	15 80%	15 80%	40	30	30	

市場の見通し	
大田花き	露地、ハウスともに2月の冷え込み等の影響も見られるが、数量は徐々に増加する見込み。販売面では、彼岸需要中心に活発な取引が見込まれる。
F A J	各産地からの入荷が中旬ごろに集中し、入荷量は潤沢となる見込み。

## ガーベラ

主要産地		作付面積 h a (前年比)	3月出荷見込み		3月のピーク			作柄及び概況 ①生育状況や品質、②主な品種名と出荷割合、 ③産地の動きや新たな取り組み
			出荷全体	京浜地域	上	中	下	
			千本 (前年比)	千本 (前年比)				
県内	旭市	5.0 100%	800 100%	750 100%	30	30	40	①生育は概ね順調。 ②品種は多数。
	白子町	2.8 100%	270 100%	270 100%	30	30	40	
静岡県		— —	5,200 100%	3,000 110%	30	40	30	①入荷数量は冷え込みにより、現状は横ばいであるが、気温上昇とともに増加していく。産地によっては3月下旬から改植に入る予定。

市場の見通し	
大田花き	安定した入荷が見込まれる。販売面では彼岸需要と併せて、送別・婚礼需要からの活発な引き合いが見込まれる。
フラワーポート	入荷量は昨年並の見込み。注文が多く、強い引き合いが期待できる。

### 3 特ダネ・花前線

#### (1) Photoレポート in 大田市場



#### 【市場に産地が大集合！

##### ～F A Jマルシェ開催～

1月31日に東京都中央卸売市場大田市場の仲卸通りで、(株)F A J主催による「F A Jマルシェ」が開催されました。

当日は全国から35の産地が参加し、仲卸通りで自慢の花のPRを行いました。

色とりどりのハッピーやのぼりで、市場内はまるでお祭りのような盛り上がりを見せていました。

#### 【アクアリウム？いいえテラリウムです】

まるで、熱帯魚の水槽。でもよく見ると、中には盆栽が…。

これはイギリス製の「テラリウム」というものです。(株)大田花きのセリ場内でPR展示されていました。



#### (2) フラワーバレンタイン街角スナップ



#### 【バレンタインデーを新しい物日に ～フラワーバレンタインイベント盛大に～】

バレンタインに花を贈ってもらおうという「フラワーバレンタイン」。業界では新しい物日にしようと盛んにPR活動を展開しました。

写真左は都内の小売店の店頭です、風船・ポスターなどのPRグッズと共に、バレンタイン向けのアレンジが華やかに展示販売され、多くの人の目を引いていました。

また写真右は駅ビルで行われたイベントでのピアノコンサートです。PRのための大きな垂れ幕やアレンジが飾られた会場には甘いピアノの音が流れ、「フラワーバレンタイン」のムードを盛り上げていました。

### Ⅲ 千葉県内市場における園芸品の市況概況

#### 1. 青果物

単位：t、円/kg、%

品目	1月				累計 (H25.4月～H26.1月)	
	数量	単価	前年比		数量	単価
			数量	単価		
野菜	23,049	192	100	97	253,644	178
だいこん	2,988	77	104	77	31,488	84
にんじん	1,354	140	104	106	15,499	137
はくさい	2,819	64	103	94	20,829	67
キャベツ	3,536	127	93	119	45,734	87
ねぎ	1,096	220	96	90	10,057	249
トマト	813	379	105	99	13,256	340
きゅうり	774	366	114	79	10,148	293
ばれいしょ	1,614	105	93	110	14,692	108
たまねぎ	1,501	142	76	177	18,771	100
レタス	908	261	124	61	12,630	184
果実	6,203	294	102	98	68,203	278
みかん	2,865	172	114	88	15,217	201
かき類	99	318	64	123	3,792	260
グレープフルーツ	133	175	101	110	2,287	149
なし類	7	200	64	68	6,630	255
ぶどう類	13	320	90	75	2,142	643
いちご類	496	1,251	82	113	1,969	1,083
すいか類	3	297	58	92	6,793	183
メロン類	29	604	74	111	3,614	350
バナナ	469	139	78	106	6,088	146
りんご	720	278	107	121	6,686	254
その他	286	213	100	92	2,774	175
青果物合計	29,538	213	100	97	324,621	199

#### 2. 花き

単位：千本(鉢)、円/本(鉢)、%

品目	1月				累計 (H25.4月～H26.1月)	
	数量	単価	前年比		数量	単価
			数量	単価		
切り花	2,074	53	102	92	28,730	53
きく	707	54	104	81	10,184	58
バラ	86	72	94	114	1,204	59
カーネーション	187	45	100	109	3,485	45
枝物	67	74	117	98	1,083	88
鉢物	62	143	98	109	1,311	125
その他	2	88	100	87	45	142
花き合計	2,205	57	103	95	31,169	58

※県内公設卸売市場実績。品目は主なもの。数値の「0」は入荷はあるが単位に満たないことを示す。

※「-」は、数値の発表がないことを示す。



# や っ ら や ば 閑 話

## 「情報は多ければ良い？」

旅行ガイドブック「ことりっぷ」が人気だそうです。

落ち着いた和柄の装丁で、サイズは小さく、余白が多いため、載っている観光地などの情報も少なめ。

定番となっている、地名が目飛び込んでくる派手なデザインで、所狭しと情報が詰まっているようなガイドブックとは一線を画する存在です。

こうした「ことりっぷ」の特徴は、女性ユーザーの声を反映した結果とのこと。「派手なガイドブックを持ち歩くのは恥ずかしい」「A4サイズだと鞆に入らない」といった声に応えるとともに、「情報が多くて使い切れない」よりも、余白を増やし、書きやすい紙とすることで、メモしやすいように工夫されています。

制作スタッフにはできるだけ女性を起用し、載せるお店などを女性目線で確認しているとのことで、ターゲットとする消費者の視点で、相手が求めるものをくみ取り、制作に生かしたことがヒットのポイントとなっているようです。

今年度に県が初めて任命した「ちばの野菜伝道師」。その役割は消費者の視点で産地や農産物を見つめ直し、その魅力を発信していくことです。

ちばの野菜伝道師の高原さんと、野菜ソムリエコミュニティちばの方々が産地を訪問した交流会では、「栽培記録の取組みをアピールした方がいい」「さつまいもは品種名を意識しない消費者も多い」「葉たまねぎは季節限定商品として勧められる」といった意見が出ました。

このように、産地で発信しているつもりでも消費者に伝わっていないことや、産地ではごく当たり前で気にも留めないようなことが消費者の関心を引くことは多くあると思います。

「ちばの野菜伝道師」の活動を通して知り合った野菜ソムリエの方々は、農産物や産地に強い関心を持ち、積極的にPRを行っていきたいという意欲の高い方々です。

こうした方と連携して、産地や農産物について「消費者が求める」情報の発信が広がっていくことを願います。

(パソコンメガネ)

# 首都圏掲示板



## 季節限定商材！葉たまねぎの魅力をとことん発信！

葉たまねぎは、たまねぎが膨らむ前に収穫する野菜で、主に白子町から1月～3月の間だけ出荷される、地域限定、季節限定商品です。

しかし、残念ながら一般の消費者には十分に知られていません。そこで、「ちばの野菜伝道師」（県産野菜の魅力を発掘し、広く発信するために県が任命）に活動をお願いしたところ、これをきっかけに、関係者がアイデアを出し合い、広がりのある取組へと発展しました。

まず、2月4日に東京都中央卸売市場大田市場で行った販売促進活動「千葉県産野菜春の陣」では、まさに今が旬の食材として葉たまねぎとトマトを使ったスープを多くの流通関係者に試食していただきました。

また、2月6日には、「ちばの野菜伝道師」と県内の野菜ソムリエの方々が産地を訪れ、ほ場や作業場の見学、生産者との交流を行い、ブログなどでその魅力を発信。

この際に得た知識などを元にオリジナルレシピを作成し、2月14日～15日にイトーヨーカドー幕張店で開催された千葉県フェアで実演調理を行い、来店者へ葉たまねぎの手軽な調理方法と美味しさを伝えました。来店者からは、「初めて食べたけど、美味しい。」という声が聞かれ、葉たまねぎを買い物かごに入れる姿も見られました。

さらに、フード・アクション・ちば推進パートナーである京成ホテルミラマーレのレストラン「ディスカーロ」では、2月のウィークエンドランチバイキングで葉たまねぎを使用したメニューを提供。3月15日には葉たまねぎをふんだんに使用したディナーコースも予定されています。



↑「千葉県産野菜春の陣」で提供したスープと、試食の様子



↑イトーヨーカドー幕張店での千葉県フェアで提供した「葉たまねぎとヤマトイモの落とし揚げ」（上）と「葉たまねぎの白和え風」（下）



←イトーヨーカドー幕張店での千葉県フェアで実演PRを行う「ちばの野菜伝道師」高原さん(左)と「野菜ソムリエコミュニティちば」代表今井さん(右)



## キウイフルーツの販促活動は、専用スプーンで！

2月14日、東京都中央卸売市場大田市場で紀の川市とJA紀の里によるトップセールスが開催されました。

ここで登場したのが「キウイ専用スプーン」。スプーンの柄の一部がギザギザのナイフとなっており、これ1本で半分に切って食べることができます。

手軽にキウイフルーツを食べてもらうため、販促活動用に作成したとのこと。

